キャラクター名
操真雨（そうま・あめ）

プレイヤー名

シンドローム	モルフェウス サラマンダー	ワークス	何でも屋	カヴァー	学生
オプショナル		年齢	16	性別	女
覚醒	素体	衝動	自傷	初期侵食率	32 %
出自	天涯孤独	経験	大きな転機	邂逅	殺意

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値
肉体	3	1	2			6
感覚	2	0	0			2
精神	1	0	1			2
社会	2	0	0			2

HP	34
行動値	6
(非装備時)	6
戦闘移動	11
全力移動	22

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	6		射撃			ＲＣ			交渉		
回避	1		知覚	1		意志	1		調達	1	
運転：			芸術：			知識：			情報：噂話	1	
運転：			芸術：			知識：			情報：裏社会	1	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
インフィニティウェポン	白兵	6r+6	3	12		
アックスカリバー（コンセ+カスタマイズ+炎神の怒り）	白兵	10r+6	3	12		HP3点消費、フレイムタン使用時射程変更＆攻撃-4
シャイニングストライク（コンセ+カスタマイズ+炎神の怒り+エネルギーブレイド）	白兵	9r+6	3	12		ダメージ＋2D、HP3点消費
シールドクリエイト	白兵	6r+6	14	0		

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

合計装甲：	0	合計回避：	0

所持品	
銀なる石：月	

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイタス	消費
賢者の石	P	N		
仲間	P 連帯感	N 不安		
自分	P 遺志	N 憎悪		
エメロード	P 友情	N 食傷		
アレックス	P 執着	N 嫌悪		
蛍姫	P 尽力	N 不安		
	P	N		

最大財産P: 6	残り財産P：

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果：非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果：コスト分のHPで復活								
コンセ：モルフェウス	3	2	メジャー	-	-	シンドローム	-	
効果：C値－［Lv］（最低７）								
インフィニティウェポン	5	3	マイナー	至近	自身	自動	-	
効果：攻：［Lv+7］、G値３の武器作成								
カスタマイズ	3	2	メジャー	武器	-	白・射	-	
効果：ダイス＋Lv								
シールドクリエイト	5	3	マイナー	至近	自身	自動	-	
効果：命中：０　攻撃：０　G値：14の白兵武器作成								
砂の結界	1	2	オート	至近	自身	自動	-	
効果：カバー								
砂の祝福	1	4	オート	至近	自身	自動	-	
効果：砂の祝福の射程を[Lv×10]mに変更。１シーン１回								
クリスタライズ	1	4	メジャー	-	-	シンドローム	100↑	
効果：攻撃力＋[Lv×3]＆装甲無視、１シナリオ３回								
炎神の怒り	2	3	メジャー/リアクション	-	-	肉体	-	
効果：ダイス＋［Lv＋１］、HP３点消費								
氷盾	3	2	オート	至近	自身	自動	-	
効果：G値+［Lv×5］								
フレイムタン	1	2	メジャー	視界	-	白兵	-	
効果：射程変更、攻撃力-［5-Lv］								
エネルギーブレイド	1	4	メジャー	-	-	シンドローム	80↑	
効果：ダメージ＋２D、判定ダイス-1、１シナリオLv回								
テクスチャーチェンジ	★							
効果：								
超人的代謝	★							
効果：								

オーヴァードの研究をしている組織に囚われそこの実験でオーヴァードに覚醒した少女。
組織の実験は非人道的なものばかりであり、最終的な目的は全人類のジャーム化、そして自分たちと選ばれたものたちにより支配するというものだった。
しかし、その組織は一人の青年によりほぼ壊滅することになり彼によって雨も救われることになった。
多くの被害者が逃げる中、実験の後遺症により体が上手く動かなかった雨は彼に運ばれる形で研究施設から脱出した、これで帰れるこれで助かると思った……
それが彼の死につながるとは思わずに。

結論から言えば雨は助かった、しかし研究施設から脱出する際に彼は組織の幹部と相打ちになって死んだ。
きっと一人で戦っていれば楽に勝てたであろう相手に。
雨は自分を守りながら戦った為に彼は死んだのだと理解した、それからは彼が死んだ際に残した賢者の石を持って戦うと決めた。
自分が世界中から奪った最後の希望の代わりにせめて錆びついた自分が人々を助けようと、そう思った。
でなければ自分は許されない、いや自分ではけっして彼の代わりなど務まらないそれは分かっている。
それでも、それでも自分が傷つきながら彼の代わりをしなくてはいけないとそう決めたのだ。

彼女は今も家に帰らず一人戦いを続けている、いつ救われるかも分からない自分の心と体を傷つけながら。

最もそんなことは長く続かずいつしかUGNに保護されることになった
自分が戦わなくてもいい、自分が誰かの希望にならなくてもいい
そう安堵したのも束の間、襲い掛かってきたのは彼が死んだ原因は自分だという思い込み
傷ついた心はそうたやすく癒されるものではない、そう判断されUGNが運営している学校へと送られることになった。

戦闘時の姿はテクスチャーチェンジを用いて自分を救ってくれた人物の戦闘時の姿を模している
この姿なら自分でも戦える、この姿なら自分でも誰かを助けられる、と言い聞かせて